被災地で全力でプレー

ねんりんピック宮城・仙台大会

10月13日から16日にかけて宮城県で開催 された第25回全国健康福祉祭ねんりんピック 宮城・仙台大会[ソフトバレーボール交流大会] に「益城MSV」が出場しました。

益城MSVは、東日本大震災の復興に尽力し ている被災者の人たちに元気になってもらいた いという気持ちで全力でプレー。予選リーグで 1位こそ逃したものの、2位グループのリーグ 戦では連勝し優秀賞に輝きました。

チームの堀田和子さんは「『全国で勝つ』を目 標にして練習に励んできた。結果に満足せず1 位グループで優勝できるよう頑張りたい|と次 の全国大会への高い意欲を語ってくれました。



優秀賞を獲得した益城MSVのみなさん



強烈なスパイクをレシーブする子どもたち

すごい!! プロのスパイク

フォレストリーヴズ熊本がバレー教室開催

バレーボール·チャレンジリーグ(Vリーグ2 部)の「フォレストリーヴズ熊本」によるバレー ボール教室が11月2日、町総合体育館で開催 され、約70人の小中学生選手たちが、プロのス ピードと技を間近で体験しました。

選手たちのサーブやスパイクを受ける練習で は、「すご~い」「速い!」と驚きながらも、「お願 いします」と果敢に何度も挑戦する姿が見られ ました。練習後、参加者を代表して益城中2年 の野原梨花さんが、「サーブやスパイクを直接受 けることができて、とても役に立ちました。応 援していますので皆さんも頑張ってください」 とエールを込めてお礼を述べました。

に穴を開い の光が竹 が初めて奉納され、 から2mの孟宗竹の を彩りました。 うそくの淡い光が参 皆さん手作りの竹灯籠 秋の例大祭で、 る 津 10 などでさまざまな模様 八が製作。 元永保行さんら約20分別にある。 中国語は、寺中区国 森神宮で行われ 月 け 電気ドリ りた約 50 地元の 3 灯 30 道 cm

たか 撮ったりしていました。 ね」と言いなが うそくを灯しました。 の参道に並 にかけての約20 止めて見入り、 な光に参拝者たち きれいにできて 光永さんは、「例年よ 暗闇に浮かぶ幻想的 本高森線 出が多く、 いがありまし 写真を ら足を 計 中 同 い は、 0



参道を彩る竹灯籠

津森神宮の例大祭で竹灯籠を奉納